

## 「印刷団地クラスタープロジェクト実践事業」

### 【事業目的】

当組合では、地下鉄東西線の開通を睨み、六丁の目駅前にある組合所有の土地約3,000坪の活用を検討しており、民間ベースの開発を柱とした「ビジネス・デザインセンター(仮称)」の5年後のオープンを目指している。

これは東北大学地域イノベーション研究センターやマーケティングをはじめとする様々な業界の専門家と連携しながら、印刷ビジネスの持つポテンシャルをより創造的なものへ進化させていくための拠点施設であると同時に、異業種や大学とのコラボレーションを通じ、我々のクライアントである様々な産業をワンストップでサポートしていくための「マーケティング+クリエイティブ」を中核とした民間ベースの産業支援、ビジネスソリューション機能の確立を目指すものである。

その具体化のため、新事業や新商品開発等を計画している企業のアドバイザーとして活躍している民間のマーケティングの専門家等との提携により、組合員企業の中から選抜したメンバーがそのプロジェクトのスタートアップ時点より関与することにより、企業課題解決や付加価値を創出するソリューションプロセスを実体験(PBL)することで、ノウハウ構築&スキルアップを図る。

### 【事業実施状況、成果】

①全体研修・打合せ:6月~2月まで毎月1回

②具体的な事業

イ)新商品開発プロジェクト

ロ)新パッケージのデザイン考察

ハ)新商品の開発・デザイン

③成果

イ)についてはほぼ完成3月末には市販予定

ロ)パッケージのデザインを再検討中

ハ)完成、市販済で相応の引き合いあり



### 【今後予想される事業効果】

本事業は当組合の所期の目的とするビジネスデザインセンター建設の実現化を図るもの。ビジネスデザインセンターの建設により、組合事業として、民間ベースの企業支援(経営の諸問題・新商品開発・販路開拓等々)を行い、その過程において発生するビジネス機会を捉え、組合、組合員の体質強化・健全化を図る。